

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S25	施策名	各行事(市民まつり、古戦場桜まつり、成人式、児童館まつり等)の見直し			
担当部課	くらし文化部生涯学習課		関係部課			
基本情報	第6次総合計画・基本目標	5 いつでも どこでも 誰とでも 広がる交流の輪				
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進				
	法定受託事務の有無	無				
	その他(関係計画、要綱等)	有 長久手古戦場桜まつり実行委員会補助金交付要綱				
	施策開始の背景、経緯等	平成25年度から市民による実行委員会の主催として開催しているが、事務局として職員が事務を行っており、開催日に職員の勤務による時間外勤務が発生していることから、運営の見直しによる職員人件費の縮減や財源の確保を行う。				
施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、収入の検討を行う。実行委員会による実施が実現しているが、事務局として職員が事務を行っており、開催日の職員の勤務による時間外勤務も発生しているため、開催当日運営に携わる市民の人数をさらに引き上げていく。また、自主財源の確保に務める。				
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 長久手古戦場桜まつり事業				
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) ・事業費の縮減・財源の確保・職員人件費の縮減				
目標・成果推移等①	施策に係る取組①	開催当日運営に携わる市民の人数の引き上げ				
	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	開催当日運営に携わった市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となつたため。	開催当日運営に携わる市民の人数 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となつたため。	開催当日運営に携わる市民の人数	開催当日運営に携わる市民の人数	開催当日運営に携わる市民の人数	
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
	負担金、補助金及び交付金 0千円	負担金、補助金及び交付金 0千円	負担金、補助金及び交付金 2,550千円	負担金、補助金及び交付金 2,550千円	負担金、補助金及び交付金 2,550千円	
			損害保険料 51千円	損害保険料 51千円	損害保険料 51千円	
	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 0 人	(延べ) 0 人	(延べ) 50 人	(延べ) 55 人	(延べ) 60 人	
	施策に係る取組②	自主財源の確保				
R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)		
成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	成果・目標		
実行委員会において検討	実行委員会において検討	出店料・協賛金の収集目標額 35,000円	出店料・協賛金の収集目標額 45,000円	出店料・協賛金の収集目標額 60,000円		
費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)		
市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み		
(延べ) 一 人	(延べ) 一 人	(延べ) 一 人	(延べ) 一 人	(延べ) 一 人		
活動状況	(活動のエピソード、コメント、特記事項など)					
活動エピソード	実行委員会の主体性をさらに高めるため、会議では、自分たちで何ができるか、また、課題と解決策を考えた。					

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市からの補助金のみが財源となっているため、自主財源を確保する必要がある。また、職員人件費を削減するため、運営に携わる市民の人数を引き上げ、当日に出勤する職員数を減らす必要がある。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 自主財源の確保と市民参加人数の引き上げに向けて、令和4年度中に実行委員会の中で検討する必要がある。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 長久手古戦場桜まつりにおける運営の見直し、自主財源確保の検討を行うことにより、市の負担を軽減することができる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 自主財源を確保しつつ、実行委員会が主体となって、より一層運営への市民参加を呼びかけ、多くの来場者が訪れる魅力あるまつりを実施していく。古戦場公園再整備事業が実施される期間については、まつりの開催の可否のほか会場の変更も協議する。再整備後は、実行委員会メンバーと協議し、事業のあり方について判断していく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	
	内部意見への回答	